

(別紙)

障害福祉分野のICT導入モデル事業 事業報告書

自治体名

埼玉県

【基本情報】

| | |
|--|------------------------|
| フリガナ | シャカイフクンホウジン チャノハナフクシカイ |
| 法人名 | 社会福祉法人 茶の花福祉会 |
| フリガナ | タノハナフクシカイ |
| 事業所名 | 大樹の家 |
| 提供サービス (複数のサービスを提供している場合は、主たる1つのみ選択) | |
| 施設入所支援 | |
| 職員数 (常勤換算数) 【「全職員の月間勤務時間数」／「常勤職員の月間勤務時間数」にて算出 (産休・育休・休職は除く)】 | 45.9人 |
| ICT機器等導入完了日 | 令和 6年 2月 29日 |

※行・列の追加は行わないでください。

(1) モデル事業の実施以前における当該事業所のICT機器等の導入・活用状況

| 業務内容 | ICT機器等の導入・活用状況 |
|---------------|--|
| 支援記録の作成 | ①ICT機器等を導入していない (紙中心で事務作業を行っている) |
| 職員間の情報伝達・情報共有 | ②一部、ICT機器等を導入している (紙とICT機器等の両方で事務作業を行っている) |
| 請求業務 | ③ICT機器等を導入している (多くの事務作業が電子化されている) |
| 勤怠管理 | ③ICT機器等を導入している (多くの事務作業が電子化されている) |
| シフト表作成 | ①ICT機器等を導入していない (紙中心で事務作業を行っている) |
| 給与業務 | ③ICT機器等を導入している (多くの事務作業が電子化されている) |

※「業務内容」に応じ、ICT機器等の導入・活用状況を選択してください。

①ICT機器等を導入していない (紙のみで対応)

②一部、ICT機器等を導入・活用している (紙とICT機器等で対応)

③ICT機器等を導入・活用している (全てICT機器等で対応)

(2) モデル事業実施によるICT機器等の導入状況

| ICT機器等の種別 | 導入目的 | 製品名 | 台 数 | 備 考 |
|--------------------|---------|-------------------|-----|-----|
| ⑤記録・情報共有・請求関連業務ソフト | ①作業の迅速化 | 記録管理システム | 15 | |
| ⑤記録・情報共有・請求関連業務ソフト | ①作業の迅速化 | AmiVoice SBx 介護辞書 | 3 | |
| | | | | |
| | | | | |

※「ICT機器等の種別」については次のの中から選択し、その種別ごとに導入目的、製品名、台数等を記載してください。

①情報端末等・・・①パソコン、②スマートフォン、③タブレット、④インカム

②ソフトウェア・・・⑤記録・情報共有・請求関連業務ソフト、⑥勤怠管理・シフト表作成・人事給与関連業務ソフト

③通信環境機器・・・⑦Wi-Fi・ルーター

なお、「⑧その他」を選択した場合には、「備考欄」に、ICT機器等の種別を記載してください。

※「導入目的」については、次のの中から特に該当する番号を選択してください。

①作業の迅速化 (支援記録の作成など)

②情報の共有化 (職員間の情報伝達・情報共有など)

③業務の統合化 (請求業務、勤怠管理、シフト表作成、給与業務など)

④その他

なお、「④その他」を選択した場合には、「備考欄」に、導入目的を記載してください。

(3) モデル事業を活用して改善を図った業務におけるICT機器等の導入前後の業務時間、作成文書量の状況

① ICT機器等導入前の業務時間内訳

| 業務内容 | 業務従事者数 | 発生件数 | | C.1件当たりの平均処理時間 (A×12) | 年間業務時間 D (B×C) | 1人あたり業務時間 (D./業務従事者数) | 備考 |
|----------------|--------|--------------|--------------------|--------------------------|-------------------|--------------------------|----|
| | | A.ひと月当たり発生件数 | B.年間発生件数 (A×12) | | | | |
| ①支援記録の作成 | 26人 | 120件 | 1,440件 | 16分 | 384時間 | 15時間 | |
| ②職員間の情報伝達・情報共有 | 55人 | 450件 | 5,400件 | 10分 | 900時間 | 16時間 | |
| | | | 0件 | | 0時間 | #DIV/0! | |
| | | | 0件 | | 0時間 | #DIV/0! | |
| | | | 0件 | | 0時間 | #DIV/0! | |
| | | 570件 | 6,840件 | 26分 | 1,284時間 | #DIV/0! | |

※「具体的な業務内容」については、①支援記録の作成、②職員間の情報伝達・情報共有、③請求業務、④勤怠管理、⑤シフト表作成、⑥給与業務、⑦その他から選択してください。

なお、「その他」を選択した場合には、「備考欄」に、業務内容を記載してください。

以下の※1及び※2については、ICT機器等導入前の実際の業務状況に即した算出をお願いします。

<※1> A. ひと月当たり発生件数の算出方法

- ①朝から夕までにかけ平均2回の記録+医療記録平均1回+夜間記録1回×30日とした
②1日平均15件×30とした

<※2> C. 1件当たりの平均処理時間の算出方法

- ①朝から夕までにかけて1件あたり平均15分+医療記録平均15分+夜間記録10分として
→1件あたりの平均処理時間 (1日の処理時間合計) ÷ 1日の発生件数
(15×2+15+10×2) ÷ 4=16分
②1件当たり平均10分

② ICT機器等導入後の業務時間内訳

| 業務内容 | 業務従事者数 | 発生件数 | | C.1件当たりの平均処理時間 (A×12) | 年間業務時間 D (B×C) | 1人あたり業務時間 (D./業務従事者数) | 備考 |
|----------------|--------|--------------|--------------------|--------------------------|-------------------|--------------------------|----|
| | | A.ひと月当たり発生件数 | B.年間発生件数 (A×12) | | | | |
| ①支援記録の作成 | 29人 | 120件 | 1,440件 | 13分 | 312時間 | 11時間 | |
| ②職員間の情報伝達・情報共有 | 55人 | 450件 | 5,400件 | 10分 | 900時間 | 16時間 | |
| | | | 0件 | | 0時間 | #DIV/0! | |
| | | | 0件 | | 0時間 | #DIV/0! | |
| | | | 0件 | | 0時間 | #DIV/0! | |
| | | 570件 | 6,840件 | 23分 | 1,212時間 | #DIV/0! | |

※「具体的な業務内容」については、①支援記録の作成、②職員間の情報伝達・情報共有、③請求業務、④勤怠管理、⑤シフト表作成、⑥給与業務、⑦その他から選択してください。

なお、「その他」を選択した場合には、「備考欄」に、業務内容を記載してください。

以下の※1及び※2については、ICT機器等導入前の実際の業務状況に即した算出をお願いします。

<※1> A. ひと月当たり発生件数の算出方法

- ①朝から夕までにかけ平均2回の記録+医療記録平均1回+夜間記録1回×30日とした
②1日平均15件×30とした

<※2> C. 1件当たりの平均処理時間の算出方法

- ①朝から夕までにかけて1件あたり平均10分+医療記録平均10分+夜間記録10分として
→1件あたりの平均処理時間 (1日の処理時間合計) ÷ 1日の発生件数
(10×2+10+10×2) ÷ 4=13分
②1件当たり平均10分

年間業務時間削減率 (%)

5.6%

※以下のICT機器等導入前・後の作成文書量は、該当する文書がある場合に記載してください。

③ ICT機器等導入前の作成文書量

| 作成文書 | 作成文書量 | |
|-------------|----------|---------------------|
| | A.ひと月当たり | B.年間作成文書量 (A×12) |
| 支援・夜間日誌・ケース | 30ページ | 360ページ |
| 看護日誌 | 30ページ | 360ページ |
| 排泄・バイタル | 30ページ | 360ページ |
| | 90ページ | 1,080ページ |

④ ICT機器等導入後の作成文書量

| 作成文書 | 作成文書量 | |
|-------------|----------|---------------------|
| | A.ひと月当たり | B.年間作成文書量 (A×12) |
| 支援・夜間日誌・ケース | 30ページ | 360ページ |
| 看護日誌 | 30ページ | 360ページ |
| 排泄・バイタル | 30ページ | 360ページ |
| | 90ページ | 1,080ページ |

年間作成文書量削減率 (%)

0.0%

(4) ICT機器等の導入効果

① 事業所におけるICT機器等導入の推進方法

年齢層の高い方にも触れる時間を増やし、入力とシステムの理解を進めている

※事業所において、ICT機器等の導入をどのように進めたか（事業所内の推進体制、外部への相談など）を記載してください。

また、事業所にICT機器等の導入にあたり工夫した点、苦労した点がありましたら、その点も記載してください。

② ICT機器等の導入による業務の変化（複数選択可）

情報端末導入による効果

- 1 支援記録の作成に要する時間が減った。
- 2 支援現場や外出先で支援記録の作成ができるようになった。
- 3 インカム等の導入により、職員間の情報伝達や職員の移動負担が軽減した。
- 4 利用者の情報を一元管理できるようになった。
- 5 その他の効果があった。
- 6 効果がなかった。

※「その他の効果があった」を選択した場合には、その内容を記載してください。

ソフトウェア導入による効果

- 1 支援記録の作成に要する時間が減った。
- 2 支援現場や外出先で支援記録の作成ができるようになった。
- 3 利用者の情報を一元管理できるようになった。
- 4 記録業務、情報共有業務、請求業務を一気通貫で行えるようになった。
- 5 勤怠管理、シフト表作成等の業務を一気通貫で行えるようになった。
- 6 その他の効果があった。
- 7 効果がなかった。

※「その他の効果があった」を選択した場合には、その内容を記載してください。

③ ICT機器等の導入による業務効率化及び職員の業務負担軽減の状況

ICT機器の使用によって、記録業務の時間が短縮できる。そして、そのことによって、残業時間を大幅に軽減出来る。

※ICT機器等の導入により、どのような業務改善ができ、どのような業務効率化が図られたのか、また、職員の業務負担軽減にどのような効果があったのか、具体的に記載してください。

④ ICT機器等の導入による業務効率化で確保できた業務時間の活用方法

利用者支援の時間

※ICT機器等の導入により、業務効率化で確保できた職員の業務時間について、他のどのような業務に活用できたかなど、具体的に記載してください。

(5) ICT機器等の導入による費用面での効果

ICT機器等の導入による費用の縮減 無

※ICT機器等の導入による費用の縮減が「有」の場合、以下についても回答をお願いします。

| 縮減額（円） | |
|------------------------|--|
| 職員の賃上げ等への充当 | |
| その他職場環境の改善への充当（※1） | |
| サービスの質の向上に係る取組への充当（※2） | |

（※1）「その他職場環境の改善への充当」の内容について、具体的に記載してください。

（※2）「サービスの質の向上に係る取組への充当」の内容について、具体的に記載してください。